

情報機器部門

効率を高める、 確かな信頼性。

カシオ独自のハードウェアをベースに、企業に向けた独自のソリューションを提供しています。多彩なドキュメントのカラー化を実現するページプリンタ、さまざまなサービスを可能にする電子レジスター、データプロジェクターなど、各業務に精通したプロフェッショナルの方々から高い評価と信頼を得ています。



ネットレジ
TE-2500

インターネットに直結することで「株式会社 CXD ネット」が提供する、各種サービスが利用できる電子レジスターです。ネットレジの売上データを Web 上や携帯電話で確認できる「売上集計管理サービス」に加えて、電子決済端末（写真右）との連動で「電子決済サービス」も利用できます。

ページプリンタ
"SPEEDIA" N3600

環境への配慮を高めた、オフィス向けの高速カラーページプリンタです。印刷で消費する電力に相当する CO₂ 排出分を相殺する「カーボンオフセット」付きのトナーに対応。さらに、IC カードや携帯電話を使った認証印刷など、セキュリティ機能も充実しています。



データプロジェクター
XJ-SC215

携帯性に優れた B5 サイズボディに、広角 2 倍ズームレンズ、PC レスでのプレゼンテーション機能などを備えた、最薄部 32mm（厚さ 43mm）の「スーパースリムプロジェクター」です。高演色光源ユニットの搭載などにより、リアルな色再現性を実現しています。



手軽にネットサービスを実現する 「ネットレジ」

カシオは電子レジスター市場で 40% のシェアをもっていますが、市場は成熟期に入っています。そこで、電子決済サービスや売上集計管理サービスなど『新しい価値を創造する』ために、インターネット接続できる「ネットレジ」を開発。電子決済のノウハウや顧客管理のノウハウをもった株式会社 NTT ドコモ様と、昨年 7 月に共同で新会社「株式会社 CXD ネット」を設立し、小売、飲食の中小企業やチェーン店に安価なサービスを共同で利用いただける情報センターを用意しました。社名にはクレジットとデータサービスの新しいプラットフォームを提供するという意味と、カシオとドコモの新しい事業の創造という意味をもたせています。加盟企業の皆様からは安価でかつ高品質なサービスに高い支持をいただいています。今後は、ネットレジの認知度を高めるとともに、中小企業のプラットフォームを目指し、新しいサービス開発に努めていきます。

CXD ネット
社長 尾平 泰一



デバイス・その他部門

最先端を支える力。

最先端の製品は、電子部品の進化に支えられています。人と機器のインターフェイスとして欠かせない液晶パネルでは、携帯機器向けなどの中小型に特化した事業を展開しており、TN、STN から TFT まで、幅広いラインアップを揃えています。

TFT 液晶ディスプレイ

カシオ独自の高精細技術 HAST (Hyper Amorphous Silicon TFT) を活かし、携帯電話・デジタルカメラ用に開発した「Buenaview 液晶」は、コントラスト比を 1 : 1,000 以上に高めながら色変化の少ない広視野角を実現。また、ハンディターミナルなどに最適な省電力の透過型液晶として、バックライト点灯時の高画質に加え、屋外でバックライトなしでも高い視認性を実現する新技術を開発しました。

